

ラジオ体操

作・中野 守（中野劇団）

登場人物

亮太

母

胸に夏休みのラジオ体操カードをぶら下げた小学生亮太の足元に、泣き叫ぶ母親がすがりついている。

亮太 離せっつってんだろ！

母 ちよ、待って、亮太！ どうしてラジオ体操に実印持ってくるの！

亮太 るせえよ、ババァ！ 離せコラ！

母 判子は向こうで押してもらうものなのよ！ 何するつもりなの？

亮太 ラジオ体操しに行くに決まってるんだろ！ このカッコ見りゃわかんたろ。

母 やめて！ 亮太、やめてちょうだい！

亮太 しつけーんだよ！

母 昨日パピコ買うの忘れたこと怒ってるんだったら、お母さん謝るから。

亮太 今更謝ったって遅えんだよ！

母 グリコに代わって謝るから！

亮太 グリコは悪くねえよ！ よくやってくれてるよ。てめえが買い忘れたんだろ！

クソ、離せつつてるだろ。くるぶし上にかけてんじゃねえよ！

母 パピコ買ってあるから。グロスで買ってあるから。

亮太 昨日食いたかったんだよ！ グロスって何！

母 十二ダース。

亮太 百四十四本じゃねえか！

母 違うわ、二本入りだから二百八十八本よ！

亮太 んな買い方すんの業者かバカしかいねえよ！

母 お母さん、業者じゃないわ！

亮太 だからバカだって意味で言ってるんだよ！ てかなあ、パピコなんて関係ねえんだ

よ！

母 亮太お願いだから実印を置いて！

亮太 離せよ！ ラジオ体操の歌が始まっちゃうだろ！ 今日俺が朝礼台に立ってあ

いつらに実演してやる日なんだよ。

母 ラジオの人が実印持って来いって言ったの？ ねえ、そうなの？

亮太 てめえには関係ねえだろうが！ 膝の皿回してんじゃねえよ！

母 亮太、あんた騙されてるのよ。何でスタンプじゃ駄目なの？

亮太 スタンプ押して貰ってもな、最終日に貰う景品のグレードが上がんねえんだよ。

母 誰がそんな根も葉もない噂流してるの？ ねえ、誰が言ってるの？

亮太 るせえよ。去年は消しゴム一個、一昨年も消しゴム一個。俺らが毎朝命削る思い

で早起きして夏休み一日も休まずラジオ体操二番までみっちりやって、その景品

が消しゴム一個だ。

母 何個なら満足なの？

亮太 数じゃねえよ！ 何でいつも数で解決しようとするんだよ！ ふくらはぎの空気抜

いてんじゃねえよ！ 消しゴムが納得いかねえつつつてんだよ！ 今年こそ消し

ゴム以外の景品を手に入れるんだよ俺らは！

母 お母さん、亮太の言ってることの半分も理解できてないわ。景品くらい買ってあげるから。

亮太 ざけんじゃねえぞババア！

母 キャア！

亮太 景品は皆勤の証なんだよ。買ったものは価値が違うんだよ！ てめえらみたいな汚い大人がラジオ体操の二番をあんな風にしまったんだよ！ もう、大人に判子は押させねえ…。

母 判子と反抗期をかけてるの？

亮太 かけてねえよ！

母 実印押したって、…どんなに足掻いたって景品は変わりやしないの！ 二八八本のパピコに賭けてもいい。二八八本でつかいパピコ作ってもいい！

亮太 作らなくていいよ！

母 お母さん本名マキ子からパピ子に変えてもいい！

亮太 変えなくていいよ！ 実印押してみなきゃ、わかんねえだろうが。大人はいつだっ

てそうだよなあ！ 試しもしねえで、勝手に決めつけて。俺はあんたらみたいな大人には絶対ならねえ！

母 どうしても行くって言うなら、亮太、…お母さんを倒してから行きなさい。

亮太 ？

母 得意のラジオ体操で。

亮太 そんな武術的な要素ねえよ！ 得意でもねえよ。ラジオ体操のことなんか、何もわかってねえくせに。

母 お母さんにだってそれくらいわかってるわよ。さあ、どれほどの腕か見てあげるから。

亮太 何もわかってねえよ。だったら何で大人はラジオ体操しに行かねえんだよ！

間。

亮太 ほら、答えられねえじゃねえか。

母 …大人にはね、大人のラジオ体操があるの。

亮太 適当なこと言ってんじゃねえよ！ 何だよ、大人のラジオ体操って。

母 子供の前では見せちゃいけないの。法律でそう決まってるの。

亮太 デタラメ言ってるんじゃないよ！

母 本当よ。子供がみんなラジオ体操しに行ってる間、大人が何もしてないと思ってたの？ 夏休みの間、毎日やってるの。景品貰うために。

亮太 景品って…？

母 大人のボールペンよ。

亮太 何だよ！ 大人のボールペンって！

母 亮太も大人になればわかるわ。でもね、それは子供のうちにちゃんとラジオ体操した人にしか貰う資格がないの。実印なんか頼ってちゃ駄目。実印、返してくれるわね。

亮太 だったらやってみせろよ！ その大人のラジオ体操を今、ここでよ！

母 わかった。じゃあやってる間、後ろ向いてて。

亮太 見せろって言ってんだよ！

母 …ラジオを前から上にあげて伸び伸びと…。ごめんなさい、お母さん勢いで嘘ついちゃった！ 許して！

亮太

てめえだろ根も葉もない噂流してんの！

母

やめて！ 行かないで！

母と亮太、立ち上がって正面に向く。

母

…というコントを夕べ夜中の三時くらいまで二人で練習してまして、ついうっかり寝過こしてしまっただんですが、スタンプ押してあげてくれませんか？

亮太

おしてください。

母

お願いします！

亮太

おねがいます！

嘆願し続ける二人。終わり。